

作物の種類		くり		52(07010)		1次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等		
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9	
1	枝梢の色	10枝	観察		黄灰色	黄色	黄褐色	淡褐色	褐色		赤褐色			登熟した1年枝の色（種苗特性分類調査報告書参照）	
2	葉身上部の形	15葉	観察				のぎ形	漸鋭尖形	鋭尖形		鈍形			8月に生育中庸な発育枝5本の中央部成葉各3葉（種苗特性分類調査報告書参照）	
3	葉身基部の形	15葉	観察				くさび形	ややくさび形	鋭形		鈍形			8月に生育中庸な発育枝5本の中央部成葉各3葉（種苗特性分類調査報告書参照）	
4	葉の大きさ	15葉	観察				小		中		大			8月に生育中庸な発育枝5本の中央部成葉各3葉（種苗特性分類調査報告書参照） 小：豊多摩早生 中：丹沢，伊吹 大：利平ぐり，岸根	
5	雄花穂の長さ	15花穂	観察				短		中		長			開花盛期の雄花穂 短：豊多摩早生，石鈍，岸根 中：銀寄，赤中 長：丹沢，伊吹，有磨，筑波	
6	雄花穂の姿勢	15枝	観察				直立		中		開張			開花盛期の雄花穂 （種苗特性分類調査報告書参照）	
7	きゅう果の形	15きゅう	観察				球		扁球		方球			成熟期における裂開直前の正常な3果きゅうの刺を含む全形 球：伊吹，岸根 扁球：丹沢，筑波 方球：銀寄，今北	
8	きゅう果の刺の長さ	15きゅう	観察				短		中		長			刺束の根本から中心部の刺毛の先端までの長さを参考にする ．正常な完熟3果きゅうの刺の長さ 短：丹沢，伊吹 中：玉造，利平ぐり 長：筑波，石鈍	
9	果実の座の大きさ	15果	観察				小		中		大			正常な完熟3果きゅうの側果の外側面の座の大きさ 小：豊多摩早生，利平ぐり 中：丹沢，伊吹 大：銀鈴，岸根	
10	果実の接線の形	15果	観察				直		湾		波			正常な完熟3果きゅうの側果の外側面の接線の形 （種苗特性分類調査報告書参照）	
11	果皮の色	15果	観察				淡褐色		褐色	赤褐色	暗褐色	暗紫褐色		正常な完熟3果きゅうの果皮の色 （種苗特性分類調査報告書参照）	

作物の種類		くり		52(07010)	1次選択項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位										調査方法等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	枝梢の長さ	10枝	観察				短		中		長			登熟した新梢の長さ 短：豊多摩早生 中：丹沢，伊吹 長：利平ぐり，岸根
2	枝梢の太さ	10枝	観察				細		中		太			登熟した新梢中央部の太さ 細：銀鈴 中：丹沢，銀寄 太：伊吹，筑波
3	葉柄の長さ	15葉	観察				短		中		長			8月に生育中庸な発育枝5本の中央部成葉各3葉 短：森早生 中：丹沢，筑波 長：伊吹，銀寄

作物の種類		くり		52(07010)		2次必須項目								
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	樹姿	2樹	観察				直立		中		開張			落葉後の樹の形状。樹冠の高さと幅の比率、枝幹の発生角度、伸長方向で判定する 直立： 中：利平ぐり 開張：伊吹
2	樹の大きさ	2樹	観察				小		中		大			落葉後の樹冠の高さ、幅、占有面積などで判定する 小：豊多摩早生 中：伊吹、石鎚 大：筑波、岸根
3	枝梢の発生密度	2樹	観察				粗		中		密			新梢発生数の多少。落葉後にその年に発生した新梢の密度で判定する。前年の結果母枝当たりの新梢数などを参考にする 粗：岸根 中：筑波、石鎚 密：丹沢
4	発芽期	2樹	観察				早		中		晩		極晩	結果母枝の先端の正常な結果枝の芽を用いて判定する。正常な芽の20%前後の芽のリン片がゆるんで頂端から内部の緑色部が見えはじめた時 早：豊多摩早生 中：丹沢、伊吹 晩：利平ぐり、石鎚 極晩：正月、晩赤
5	落葉期	2樹	観察				早		中		晩			正常な状態で80%の葉が落葉した日を参考に判定する 早：利平ぐり 中：丹沢、伊吹 晩：銀寄
6	クリタマバチ抵抗性	2樹	観察				弱		中		強		極強	虫こぶの着生部位、虫こぶ着生芽の比率、虫こぶの大きさなどを参考に判定する 弱： 中：伊吹、筑波 強：銀寄、岸根 極強：有磨、石鎚
7	開花期	2樹	観察		極早		早		中		晩		極晩	雄花穂について開花始（20～30%の雄花が開花した日）と開花終（80%の雄花穂が落下した日）の中央の日で判定する 極早：森早生 早：豊多摩早生 中：丹沢、伊吹 晩：筑波 極晩：
8	成熟期	2樹	観察		極早		早		中		晩		極晩	正常な状態で収穫始の日と収穫終の日の中央の日で判定する 極早：豊多摩早生 早：丹沢 中：筑波 晩：石鎚、岸根 極晩：正月

作物の種類		くり		52(07010)	2次必須項目									
項目 番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
9	きゅう果の大きさ	10きゅう	観察				小		中		大			正常な三果きゅうの刺を含む寸法。開裂直前のきゅうの上，横，側面の寸法などを参考に判定する 小：銀鈴 中：丹沢，伊吹 大：利平ぐり，筑波
10	きゅう果の刺の密度	10きゅう	観察	無			粗		中		密			正常な完熟きゅうの刺の密度を観察により判定する 粗：筑波，岸根 中：丹沢，利平ぐり 密：伊吹，銀寄

作物の種類		くり		52(07010)	2次選択項目									
項目 番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	樹勢	2樹	観察				弱		中		強			枝幹やその年に発生した枝梢の長さ、太さなど樹の発育状況を総合的に強弱で判定する 弱：豊多摩早生 中：伊吹，石鎚 強：筑波，岸根
2	雌花の着生性	2樹	観察				少		中		多			雌花の着生の程度。雌花の開花盛期（雌花の三花の柱頭が完全に突出した時）の頃の正常な結果母枝1本当たりの雌花数などを参考に判定する 少：利平ぐり 中：丹沢，伊吹 多：豊多摩早生，石鎚
3	きゅう梗の長さ	10きゅう	観察				短		中		長			収穫盛期の正常な成熟きゅうのきゅう梗を切取って最も長い部分の長さなどを参考に判定する 短：豊多摩早生 中：森早生，伊吹 長：丹沢，筑波
4	きゅう梗の太さ	10きゅう	観察				細		中		太			「きゅう梗の長さ」の判定に用いたきゅう梗の中央部の直径などを参考に判定する 細：正月 中：丹沢，伊吹 太：筑波，銀寄

作物の種類		くり		52(07010)		3次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等		
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9	
1	果実の大きさ	30果	観察		極小		小		中		大			果実の形状、寸法、平均重などを参考に判定する 極小： 小：豊多摩早生 中：丹沢、伊吹 大：筑波、銀寄	
2	果皮の毛茸の多少	30果	観察				少		中		多			側果の果頂を真上から見た時の毛茸の密度、分布範囲などを参考に判定する 少：筑波 中：丹沢、伊吹 多：利平ぐり、岸根	
3	側果の側面の形状	30果	観察			長三角形	三角形	帯円三角形	帯円短三角形	円形	扁円形	扁平形		内側面を水平において外側面を真上から見た時の形状、縦径、横径、最大幅（横径）の位置の高さなどの各々の比率や胴部と肩部、果頂の形、座の形などを参考に判定する（種苗特性分類調査報告書参照）	
4	裂果の多少	30果	観察				少		中		多			完熟果における裂果発生の多少、収穫盛期の果実の果頂裂果または座裂果をおこした果実の比率などを参考にして判定する 少：有磨、今北 中：筑波、銀寄 多：丹沢、伊吹	
5	双子果の多少	30果	観察				少		中		多			収穫盛期の果実の双子果の比率などを参考にして判定する 少：筑波、石鎚 中：丹沢、伊吹 多：豊多摩早生	
6	果肉色	10果	観察				乳白色		淡黄色		黄色			収穫直後に蒸し栗とし、縦断面の果肉全体の色相を観察して判定する（種苗特性分類調査報告書参照）	
7	肉質	10果	官能検査				粘		中		粉			収穫直後に蒸し栗とし、肉質の粉・粘の食味を比較判定する（種苗特性分類調査報告書参照）	
8	甘味	10果	官能検査				少		中		多			収穫直後に蒸し栗とし、甘さの多少の食味を比較判定する（種苗特性分類調査報告書参照）	
9	香気	10果	官能検査				少		中		多			収穫直後に蒸し栗とし、温かいうちに果肉の香気の多少を比較判定する（種苗特性分類調査報告書参照）	
10	果実品質	10果	官能検査				不良		普通		良好			試食して風味、肉質などを総合的に評価する（種苗特性分類調査報告書参照）	

作物の種類		くり		52(07010)	3次選択項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位										調査方法等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	渋皮の陥入	30果	観察				浅		中		深			果実を赤道部で横断し、渋皮の果肉への陥入が最も深い部分の深さを参考に判定する 浅：1.0mm以下，深：3mm以上
2	果実の比重	30果	測定				低		中		高			収穫直後の果実の比重。果実重測定後、秤台上の水を満した容器中で浮力を測定し、平均比重を求める。 低：1.02以下，高：1.06以上